

# 維和小だより

上天草市立維和小学校 学校だより NO. 4  
令和6年6月7日(金)発行 文責 手嶋

## 学校教育目標

夢に向かい、自ら進んで学び、  
心豊かでたくましい児童の育成



維和小HPへ

6月に入りましたが、あまり雨が降りません。梅雨入りはもう少し先のようです。6月は旧暦で「水無月」。梅雨の時期なのに、なぜ?と思い調べてみると、水無月の「無」は無しの意味ではなく、「の」にあたる連体助詞なので、「水の月」という意味になるそうです。今まで水の無かった田んぼに水を注ぎ入れる頃であり、またこの時期の雨は稲が実を結ぶために重要なものであるため、豊作を願う人々の思いがこの呼び名に表れているともいわれているそうです。

また、6月には、水無月以外にも異称がたくさんあります。古の人達の風情を感じます。長雨の続くこの時期をポジティブにとらえ、この時期のよさを見つけ味わっていくと、気持ちが晴々してくるかもしれませんね。紫陽花などの花を愛でるのもいいですね。

青水無月 (あおみなづき)  
風待月 (かぜまちづき)  
松風月 (まつかぜづき)  
涼暮月 (すずくれづき)  
蟬の羽月 (せみのほづき)

## 心のきずなを深める月間!

本県では、「熊本県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの防止等のための施策として、6月を「心のきずなを深める月間」と定めています。学校・家庭・地域が連携し、児童・生徒同士だけでなく、児童・生徒と教職員、保護者や地域住民等との「心のきずな」を深め、いじめを許さない学校・学級づくりを目指して、いじめの未然防止に重点を置いた取組を実施しています。

本校でも3日(月)~14日(金)を人権旬間とし、各学級で人権学習や人権標語・ポスター、なかよしアンケート等の取組を行います。また、昨日には、ミニ人権集会を行い、運営委員会から維和小人権宣言についての提言があり、全員でやさしさあふれる学校にしていこうと確認したところです。私からは、自他を大切にすること、そのためにどうすればよいかを伝えました。子供たちは真剣なまなざしで話を聞いていました。傷つけられた心は簡単には治りません。だからこそ、いやなことが起きた時にいじめの矢で返すのではなく、その思いを伝えること、そして、逆にいじめにあった時には、友達や家族、先生・大人に話したり相談したりすることが大切です。



本校では、維和小学校いじめ防止基本方針(本校ホームページ掲載)に基づき、情報集約担当者を中心に、未然防止・早期発見につながるよう取組を進めています。教育活動全体を通じ、「いじめをしない」「いじめをさせない」「いじめに負けない」集団づくりに努めてまいります。ご家庭や地域においても、気がかりなことがありましたら、学校までお知らせいただければと思います。また、子どもたちが「自分は大切にされている」という思いを感じるような言葉かけや体験等の機会をつくっていただければと思います。よろしくお願いいたします。



**空き缶がたくさん集まってきました。**

**引き続き、ご協力よろしくお願いします!**

現在、創立150周年事業に向けて、計画を進めているところです。資金につきましては、寄付を募っておりませんので、**主な資金源はアルミ缶回収金**となります。

保護者・地域の皆様のおかげで、今回3つの回収袋に入りきれない量の缶が集まりました。大変ありがたいです。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

## プール掃除へのご協力ありがとうございました。

6月4日(火)に、プール掃除を行いました。子供たちは、黙々と壁や床を磨いたり、ゴミを集めたりと、一生懸命に取り組みました。以前は、中学生が大プール、小学生が小プールを掃除していたのですが、昨年度からは小学生のみで、かつ児童数も減っていることから、保護者や学校運営協議会の皆様にも協力をお願いしました。おかげで、あっという間に、きれいなプールになりました。子供たちもピカピカになったプールを見て、「早く泳ぎたいなあ」とつぶやいていました。再来週のプール開きが待ち遠しいですね。



ご協力いただいた皆様、暑い中、お世話になりました。ありがとうございました。

## 子供たちの見守り、お世話になります！

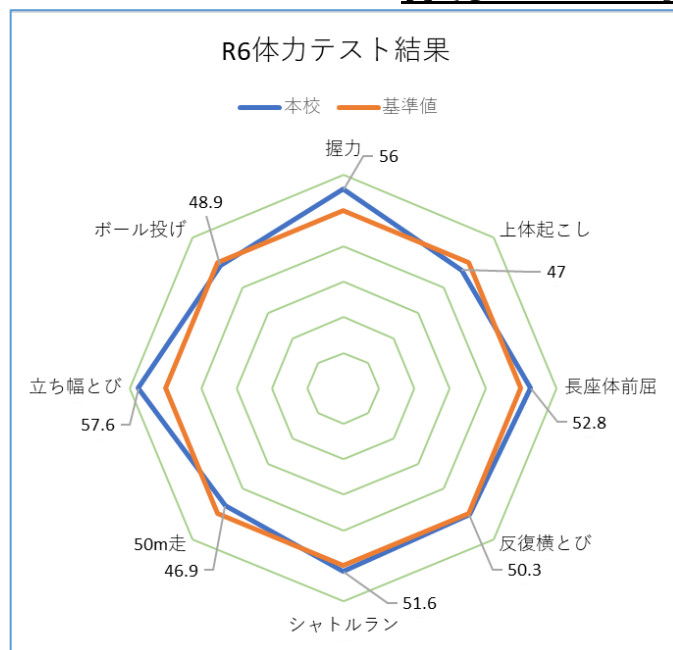
全国において、子供たちが被害に遭う凶悪事件や声かけ事案等が相次いで発生している現状を踏まえ、地域での防犯を視点とした見守り活動を推進する「子ども見守り支援事業」が県下で実施されています。

子供たちが安心して登下校できるように、各校区で選出された「地域学校安全指導員」の方に、パトロールや巡回指導等を行っていただいています。本校では、これまで**益田 様、須頭 様**のお二人にご協力いただいています。さらに、本年度は、**山崎 様(下山地区)**にもご協力いただくことになりました。子供たちの登下校時の安全を守るためにご尽力いただきますこと、感謝いたします。



地域の方々の多くの見守りが、犯罪等の抑止力になります。気がかりな点等あれば、学校もしくは地域学校安全指導員の3名の方までご連絡いただきますようお願いいたします。

## 体力テストの結果について



本年度の体力テストの結果をお知らせします。県基準値より高かった種目は、「立ち幅跳び」「握力」「長座体前屈」「シャトルラン」「反復横跳び」で、逆に低かった種目は、「50m走」「上体起こし」「ボール投げ」でした。昨年度と比較し結果が大きく好転した種目は、課題であった「長座体前屈」でした。これは、体育の時間を中心に、ストレッチに時間をかけ、またゲーム性も取り入れながら意識して取り組んだ結果です。しかし、**全体的な課題として、特に「走力」「腹筋、筋持久力」**が挙げられます。また、種目によっては、個人差が大きいものもあり、今後、これらの課題克服及び全体的な体力の向上に向け、教科体育や全校遊び等の充実を図っていきます。11月にはその成果をチェックする予定です。しかし、体力向上を目指すには、体育の時間だけでは難しいものです。日々の登下校時や遊びの中でも筋力は鍛えられます。毎日の積み重ねが大きな成果につながると思います。様々な場面でパワーアップを図っていきたいものです。



柔軟性を高める  
ために、

「股割りじゃんけんぽん！」